



主要課題	No. 33	文化資源を活用した文化芸術の振興	 
-------------	--------	------------------	---

●手段（当初事業計画）●

事業 番号	計画事業（所管課）	年次計画				令和6年度 事業費 (千円)
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
123	文化育成事業 [アカデミー推進課]	†文化芸術の発表会等（合唱、民謡等） †能楽普及啓発事業（能プロジェクト・オンライン鑑賞） †文の京ミュージアムネットワーク（ミューズフェスタ・マップ作成） †「かるたの街文京」発信事業 ●小倉百人一首かるたフェスティバル				29,101
124	文京シビックホール（響きの森文京公会堂）における文化芸術活動の推進 [アカデミー推進課]	†芸術鑑賞事業 ●25周年記念事業 → †文化育成事業（講習会、シビックコンサート等） †文化・芸術普及事業（アウトリーチ事業等） †近隣ホールや芸術団体との連携による文化芸術活動の推進				214,133
125	文の京ゆかりの文化人顕彰事業 [アカデミー推進課]	†生誕・没後の記念年を迎える文化人等の顕彰 （リーフレット、朗読コンテスト、歴史講演会、史跡めぐり等）				3,432
126	文京ふるさと歴史館の特別展、普及事業 [アカデミー推進課]	†特別展、収蔵品展 †歴史教室、史跡めぐり、ワークショップ †友の会活動支援 等				9,035
【行財政運営の視点】 文京ふるさと歴史館については、令和5年4月に施行された改正博物館法や、これまでの検討内容を踏まえ、「予防保全型」の考え方を基本として、中長期的な施設のあり方を検討するとともに、歴史資料の保管及び効果的な展示のあり方並びに情報発信の方法、展示機能等について検討していきます。						

* 芸術鑑賞事業 主に（公財）文京アカデミーが実施する、文京シビックホールを文化・芸術活動の拠点としたコンサートなどの鑑賞事業